

運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

(1) 運営費交付金債務の増減の明細

(単位:円)

交付年度	期首残高	交付金 当期交付額	当期振替額					期末残高
			運営費交付金 収益	資産見返 運営費交付金	資本剰余金	建設仮勘定見返 運営費交付金	小計	
平成29年度	1,197,278,985	-	68,211,137	-	1,129,067,848	-	1,197,278,985	-
平成30年度	-	7,539,267,000	3,952,096,331	43,921,515	2,986,818,532	27,641,520	7,010,477,898	528,789,102
合計	1,197,278,985	7,539,267,000	4,020,307,468	43,921,515	4,115,886,380	27,641,520	8,207,756,883	528,789,102

(2) 運営費交付金債務の当期振替額及び主な用途の明細

① 運営費交付金収益への振替額及び主な用途の明細

(単位:円)

区分	運営費交付金 収益	運営費交付金の主な用途	
		費用	主な用途
業務達成基準による振替額			
美術振興事業	2,045,155,864	2,042,346,293	人件費:773,462,709、業務費:1,268,883,584
ナショナルコレクション 形成・継承事業	453,129,502	452,095,487	人件費:128,128,212、業務費:323,967,275
ナショナルセンター事業	442,335,229	439,292,453	人件費:189,797,742、業務費:249,494,711
共通	19,893,000	11,340,306	人件費:11,340,306
期間進行基準による振替額	1,059,793,873	1,001,742,214	人件費:505,628,688、業務費:496,113,526
費用進行基準による振替額	-	-	費用進行基準を採用した事業は無い。
合計額	4,020,307,468	3,946,816,753	

② 資産見返運営費交付金及び資本剰余金への振替額並びに主な用途の明細

(単位:円)

セグメント	資産見返運営費交付金への振替		資本剰余金への振替	
	振替額	主な用途	振替額	主な用途
美術振興事業	7,440,635	工具器具備品 7,440,635	-	
ナショナルコレクション 形成・継承事業	3,385,800	工具器具備品 3,385,800	4,115,886,380	美術品・収蔵品 4,115,886,380
ナショナルセンター事業	8,354,880	建物 1,836,000 工具器具備品 6,518,880	-	
共通	24,740,200	建物 20,814,400 構築物 2,926,800 工具器具備品 999,000	-	
合計額	43,921,515		4,115,886,380	

③建設仮勘定見返運営費交付金への振替額並びに主な用途の明細 (単位:円)

セグメント	建設仮勘定見返運営費交付金への振替	
	振替額	主な用途
美術振興事業	-	
ナショナルコレクション 形成・継承事業	-	
ナショナルセンター事業	25,704,000	国立映画アーカイブ電気設備等改修工事 25,704,000
共通	1,937,520	国立西洋美術館機械設備その他更新工事 1,937,520
合計額	27,641,520	

(3)運営費交付金債務残高の明細 (単位:円)

運営費交付金債務残高		残高の発生理由及び収益化等の計画	
業務達成基準 を採用した業務 に係る分	セグメント		
	美術振興事業	23,693,366	国立新美術館の館内サイン等の整備(14,839,200円), 法人本部のシステム改修(8,854,166円)が完了できなかったが, 翌事業年度に計画どおりの成果を達成できる見込みであり, 全額使用予定である。
	ナショナルコレクション 形成・継承事業	320,488,835	計画に基づく美術作品等の収集(279,863,427円), 修復(40,625,408円)ができなかったが, 翌事業年度に計画どおりの成果を達成できる見込みであり, 全額使用予定である。
	ナショナルセンター事業	145,000,000	計画に基づく映画フィルム等の収集及び修復(95,000,000円), 国立映画アーカイブの電気設備等改修工事及び上映ホール環境整備(50,000,000円)が完了できなかったが, 翌事業年度に計画どおりの成果を達成できる見込みであり, 全額使用予定である。
	共通	39,606,901	東京国立近代美術館及び国立西洋美術館のPCB廃棄物の処分(31,388,101円), 国立西洋美術館の電気設備更新等(8,218,800円)が完了できなかったが, 翌事業年度までに完了できる見込みであり, 全額使用予定である。
	小計	528,789,102	
期間進行基準を採用した業務に係る分		-	翌事業年度への繰越額は無い。
費用進行基準を採用した業務に係る分		-	費用進行基準を採用した事業は無い。
計		528,789,102	